

毎月職員の研修を行い、利用者様により良い介護やリハビリを提供しております。

職員研修実績と予定

年	2017年		2018年							
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	
題 [担当]	口腔ケア [サン歯科]	腰痛、転倒防止 [明星苑コスモス リハビリ部]	医療事故防止 [第一三共]	介護記録について [受講者の 伝達講習]	褥瘡防止 [受講者の 伝達講習]	年間計画 立案のため 中止	人権・同和について [DVDにより研修]	利用者への接遇 [富田薬品]	経営栄養 [クリニコ]	救命救急 [久留米消防署]

REPORT

ノロウイルスに関するご報告

ノロウイルスによる苑内感染についてのお知らせとお詫び

2018年2月13日、当苑にてノロウイルス感染が発生いたしました。ノロウイルスとは冬場に多く発生し、感染源としては二枚貝を感染源とすることが知られていますが、今回は感染発生の状態から苑で提供される食事からではなく、何らかの原因で苑外から持ち込まれたものと推測しております。そして、早急に久留米市役所及び保健所に現状報告を行い、その指示のもと対策を講じました。

下痢や嘔吐等の有症状者は延べ19名。ノロウイルス陽性と判定された方は7名でした。当苑では発生後すぐに医師と感染症対

策委員会を中心とし、保健所からの指示に則り、①面会の中止、②次亜塩素酸による消毒の徹底、③有症状者の隔離等の対策を講じ、苑内でも最大級の予防、拡大防止対策を講じました。その結果、3月15日には保健所確認のもと隔離解除となり、無事終息することができました。

入所者様、ご家族様には大変ご迷惑、ご心配をおかけいたしました。今回の教訓を生かし、今後一層の感染症予防に努力してまいります。

明星苑コスモス ZOOM UP

春の話題をパチリ!

ひな祭りのお祝い、
スタッフも着物姿で盛り上げました。

3月3日、ひな祭りのお祝いを通所リハビリに通う皆さんや着物姿のスタッフと一緒に祝いました。



観桜会
咲き誇る桜にうっとり!

3月27日、例年より早く咲いた桜を有志の皆さんと一緒に見に行きました。川岸に桜が咲き誇っていました。



誕生会 いつまでもお元気で!

3月7日、毎月行っている誕生会を行い、ちよつびりおしゃれをしてみました。スタッフによる歌や踊りも披露。皆さん、おめでとうございます!



花祭り 特別のお弁当に
ニコニコ顔でしたね

4月9日、天上天下を指さしているお釈迦様をしのび、特別弁当で花祭りを祝いました。花祭りらしい献立、盛り付け。大変おいしくいただきました。



コスモス



こんにちは。「明星苑コスモス事務部門」です。

当苑では、入所やリハビリなどのご利用、あるいはご利用を開始・終了される際、様々な職種の方が携わっております。利用者様に直接携わらず、運営を切り盛りしている部門が事務部門です。言わば、明星苑コスモスの「縁の下の力持ち」で、9名のスタッフで運営しております。



円滑に運営できるよう、
スタッフを全力で支えています。

当苑の人事管理や給料、その他経理的運営維持に関する管理を行う人や必要な物品の発注管理、同業他社との折衝などの他、当苑設備装備の整備管理などの保守管理を行う人など、様々な人が働いています。各専門職のスタッフがその専門性を発揮できるように、一つのチームとして全力で支えています。

ご家族の皆様へ
入所者様へのご面会、
お気軽にお越しください。
お待ちしております。

安心・安全で
快適な環境を
日々整えています。

営繕担当
ボイラー室の点検や空調など苑内を点検し
調整しています。



利用者様のお気持ちを
最優先に。

事務総長の草場勝昭さんにお話を伺いました。「私たちは利用者様のお気持ちを一番に考えるように心がけています。毎月の経理や介護保険の書類等を入念にチェックし、必要な物品が無くならないよう対応するのが事務部門の醍醐味。利用者様に『ここに来て楽しかった』と言っていただく時が最高の喜びです」



草場勝昭さん(左)と小柳信さん(右)
介護内容のチェックや記録確認を入念に行っています。

在宅復帰支援こそが、介護老人保健施設ケアマネージャーの使命です。

介護老人保健施設ケアマネージャー 松田 秀太郎

介護老人保健施設の施設ケアマネージャーは、入所者様一人ひとりのニーズに合わせたケアプランの作成が主な仕事です。どのようなご希望があり、どのように生活していきたいか、ご要望等をお聞きしながらケアプランの作成を行っています。当苑では、在宅復帰への支援に一層力を入れています。本年4月の介護報酬改定により、介護老人保健施設はより在宅復帰支援強化を行うことが明確となり、当苑においてもさらに在

宅復帰に目を向けた支援を行っていくこととなります。施設ケアマネージャーは、当苑にてその方らしい生活に必要なリハビリや支援が十分受けられるようなケアプランの作成に注力していくと同時に、ご本人様ご家族様のご意向や介護力の把握と自宅訪問を通じて在宅での必要なサービスの提供支援などをさらに強化していきたいと思っています。今後も在宅復帰に向けた支援のため全力で努力してまいります。

クラブ活動で、陶芸、生け花、書道に挑戦！ 自分らしく、思い切り楽しみましょう。

通所リハビリテーションでは、クラブ活動とレクリエーションを実施しています。「通所リハビリに通うようになって、元気になった」という嬉しいお声！
当苑での時間を、自分らしく楽しむ皆さんをご紹介します。



通所リハビリテーションでは、毎月2～4回、14時から15時までの1時間、陶芸、生け花、書道の3つのクラブ活動の日を設け、参加される方を募っています。担当の栗谷幸一主任は、「3つのクラブは感性を磨く大切なプログラムです」とにっこり。「指先を使い、手触りや色、香りを楽しむこと。何より、できた！という満足感は、ご自身の元気や自信の源になっています」

最初は尻込みされていた方も、期待以上の出来栄に笑みがこぼれます。ご家族も「隠れた才能があったのですね」と喜んでおられるとのこと。

午前と午後を実施するレクリエーションは、お一人お一人のお体の状況によって、好きなメニューが選べます。午前中は、ぬり絵や間違い探しなどの頭のトレーニング、午後はカラオケや手作業、運動を中心にしたプログラムです。

「やってみようという意欲はとても大切。新しいことに興味を持っていただきたいのでお声かけをしています。当苑で過ごす時間を思い切り楽しいものにしていただこうと、スタッフ一同、お待ちしております」



レクリエーション〈さげもん作り〉
皆さんとお喋りが弾む。
「家ではテレビを相手にしているので、ここが楽しい！」

クラブ活動

陶芸クラブ(月2回)
生花クラブ(月2回)
書道クラブ(月4回)

レクリエーション

カラオケ・ぬり絵
頭のトレーニング

桜見学やバラ見学
などのお出かけ行
事もあります

自作のコーヒーカップで飲むココア。 おいしいわ。

川上 敏枝さん(82歳)

陶芸クラブに参加して2回目という川上さん。手馴れた様子で卓上のロクロを回しています。「小石原焼きなどの器に興味がありました。陶芸経験はなく八十の手習いといえますかね。やってみませんかとお声をかけていただき、思いきって参加してみたら、楽しくって。泥だんごを作った子どもの頃を思い出します。作ったコーヒーカップに、毎日、大好きなココアを入れて自宅で飲んでます。格別おいしいわ」



「生け花は初めての挑戦だったが、なかなかうまくできた！」
井村達男さん(93歳)



レクリエーション
〈カラオケ〉
「歌が大好き。美空ひばりさんのレコードをたくさん持っています」
スタッフとデュエットする
堤時枝さん(87歳)



こつそしょうしょう

骨密度の測定は、骨粗鬆症の早期発見につながります。

骨密度測定とは、骨の密度を調べ骨の強度等を計測するもので、骨密度が低下してくると、骨がもろくなり骨折しやすくなります。骨折は寝たきりや要介護の大きな原因となります。骨折発生率は特に女性の50歳代以降で高く、骨粗鬆症による骨折を起こす前に、定期的に検査を受けましょう。



X線骨密度測定検査の特徴は？

X線により骨の密度を調べる検査で、骨の強度等について精度に優れているのが特長です。また、短時間で正確に測定ができます。被ばく線量は通常の胸部レントゲン1枚を撮影する量より少なく、腰椎(腰の辺りの骨)・大腿骨(太ももの付け根の骨)・前腕(手首の骨)の測定ができます。検査後、骨粗鬆症の治療が必要な場合は内服薬などの治療法をご提案しています。

検査方法 ベッドに仰向けになるだけです

検査時間 約10分

※検査の撮影前後と分析等に20分ほどお時間をいただきます。

検査費用 3割負担:1,350円/1割負担:450円

※初診料・再診料などは含まれていません。

来院当日、検査が受けられます。お気軽にお申し出ください。

PHOTO SKETCH

11月～3月 冬・春の活動



炭坑節を踊りました！

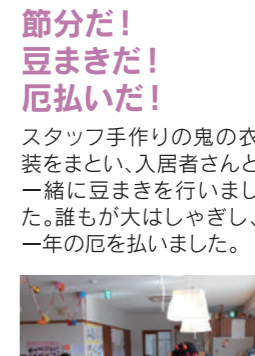
3月、「いなほの会」さんが歌や日舞などの演芸を披露されました。最後に三味線演奏に合わせて入居者さん、スタッフも一緒に炭坑節。楽しい一時を過ごしました。



初詣 今年も良い年に！

お正月の暖かな日、近くの神社に初詣へ出かけました。お願い事は「今年も良い年になりますように」でしょうか。

グループホームこすもす
ケアハウス コスモス21



節分だ！ 豆まきだ！ 厄払いだ！

スタッフ手作りの鬼の衣装をまとい、入居者さんと一緒に豆まきを行いました。誰もが大はしゃぎし、一年の厄を払いました。



桜見学で、 最高の笑顔！

今年もホーム周辺が一番のお花見スポットへ散歩に出かけ、入居者さんは満開の桜を満喫。最高の笑顔でした。

グループホームこすもすII
サン・コスモス

干柿を皆で楽しく 作りました！

11月、干柿を入居者さんと一緒に作りました。包丁での皮むきに、皆さん真剣な表情。その数は何と100個以上！皆でおいしく頂きました。



お花見で石橋文化センターへ。 桜も満開！

暖かな日差しの中、お弁当を食べて桜を堪能した後は、ソフトクリームで一休み。見頃の桜に包まれて、「楽しかった！」とお声を頂きました。

消防訓練を実施しました。

12月の消防訓練では、消防署員の方の立ち合いのもと火災を想定し、利用者さんを誘導。いざという時のために安全な避難誘導を学びました。



お食事会 乾杯の音が あちこちから！

12月、お食事会を催し、利用者さんも大盛り上がり。お喋りと食事を楽しみました。

